

## 目次

I. 統括研究報告書	
看護職の労働時間・勤務環境の改善に向けた調査研究	1
II. 分担研究報告書	
II-1. 看護職員調査	14
II-2. 医療施設調査	85
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	100

## 目次（看護職調査）

研究要旨	14
A. 研究目的	15
B. 研究方法	
B-1. 研究デザイン	15
B-2. 研究協力施設および対象者	15
B-3. 調査方法	16
B-4. 調査項目	16
B-5. 分析	16
B-6. 倫理的配慮	16
C. 研究結果	
1) 分析対象者	17
2) 交代制勤務の種類と夜勤勤務時間	17
3) 勤務割り振りの実際	17
4) 勤務時間・休憩時間・仮眠時間	18
5) 時間外労働時間	18
6) 負担が大きい勤務の回避状況および連続休暇の取得状況	18
7) 休暇の取りやすさ、勤務の見通しの立てやすさ	19
8) 現在の労働条件での就労継続意思および勤務割り振りへの満足度	19
9) 今後も交代制勤務を継続するために重要な事項	19
10) 5年間夜勤を継続できる条件	20
11) 必要な休日数	20
12) バーンアウト・身体愁訴との関連	21
D. 考察	
1) 対象者の分布	21
2) 交代制の種類別にみた労働時間・休息確保の状況	22
3) 交代制勤務の継続に有効な可能性がある方策	22
4) バーンアウト・身体愁訴との関連	23
E. 結論	24
F. 健康危険情報	24

G. 研究発表	24
H. 知的所有権の取得状況	24
I. 引用文献	24

## 目的（医療施設調査）

研究要旨	85
A. 研究目的	85
B. 研究方法	
B-1. 対象施設および対象者	86
B-2. データ収集方法と調査期間	86
B-3. 調査内容	86
B-4. 分析方法	86
B-5. 倫理的配慮	87
C. 研究結果	
C-1. 調査対象者所属施設の概要	87
C-2. ガイドラインの遵守状況	87
C-3. 労働状況の改善と人員確保に関する取り組みの実態	87
C-3-1. 看護職員の労働状況改善のための取り組み	87
C-3-2. 人員確保に向けた取り組み	90
D. 考察	
1) 対象者の所属施設	91
2) 看護職員の勤務環境改善のための取り組み	92
3) 看護職員の労働状況改善のための取り組み	92
4) 人員確保に向けた取り組み	93
E. 結論	94
F. 健康危険情報	94
G. 研究発表	94
1) 学会発表	
2) 論文発表	
H. 知的所有権の取得状況	94
I. 引用文献	94